

総研大ニューズレター

第3号 2008.8 発行

●目次

- 【今月のトピック】『中高生のための科学セミナー』が開催されました」
「高エネルギー加速器科学研究科
研究現場を体験 ～ 総研大の夏期実習 ～」
「日本歴史研究専攻 第7回大学院講演会を開催」
「生理科学専攻 総研大レクチャー（科学における社会リテラシーⅢ,Ⅳ）が開催されました」

【各種募集】

【イベント情報】

【編集後記】

【今月のトピック】

『中高生のための科学セミナー』が開催されました。」

葉山本部主催のイベント「中高生のための科学セミナー」が、7月30日（水）横須賀市の横須賀自然・人文博物館において開催されました。このイベントは昨年、小平桂一前学長が葉山町で行った「中学生のためのサイエンスカフェ」の発展させたもので、本年度は中学生の他に高校生を加えて会場を横須賀市に変更して開催しました。

当日は、中学生高校生併せて49名が集まりました。今回の講師である池内了理事・教授から「宇宙の果てを求めて」というテーマで太陽系の形や大きさ、宇宙の成り立ちや、実験水槽を使っの「泡宇宙論」の概念の実験などを行いました。

およそ2時間の講演で、参加した生徒はすっかり宇宙の魅力にとりこまれたようで講演終了後も活発な質疑応答が行われました。

またアンケート結果にも、宇宙や星に興味をもったという意見が多く寄せられました。



講演をする池内理事・教授



熱心にききいる参加生徒

「高エネルギー加速器科学研究科 研究現場を体験 ～ 総研大の夏期実習～」

高エネルギー加速器科学研究科では、毎年夏のこの時期に、研究職を志す大学学部学生を主な対象に夏期実習を行っています。今年は、6月2日～4日に開催され、全国の大学から97人が参加しました。

初日【6月2日】

高エネルギー加速器研究機構（以下、KEK）での夏期実習は、まず放射線安全講習から始まります。加速器関連施設を使った KEK ならではのオープニングです。放射線管理区域での実習を安全に実施するための大切な講習ですので、受講者の皆さんも真剣です。講習を受けた後には試験があり、受講者は放射線業務従事者として認定されてから実習に参加します。

初日の午後はガイダンスが行われました。今回の実習の実行委員長である小林克己准教授から実習担当教員を代表して挨拶があり、続いて実習の趣旨と3日間のスケジュールが説明されました。

次に、高エネルギー加速器科学研究科長の飯田厚夫教授が、KEK の研究施設及び研究活動を紹介し、最先端の加速器施設を用いて行われる同研究科の博士課程教育の特色を紹介しました。

その後、受講者は KEK 内にある主要な施設を見学します。説明で聞かされた加速器や測定器などの実験装置はどのようなものなのか、百聞は一見に如かず、といったところです。「素粒子原子核研究」、「加速器」、「物質構造科学」、「低温技術」の興味によりコース分けされ、Belle 測定器、先端加速器試験棟、放射光実験ホール、放射光光源加速器、超伝導低温工学センターなどを、各施設の研究者の説明を受けながら、全体でおよそ2時間半かけて見学しました。受講者の皆さんは、翌日から行われるテーマ別実習の現場となる巨大な装置や精密な機器を熱心に“下見”していました。

施設見学後、受講者は選択した実習テーマ別に別れ、それぞれの担当教員から、翌日からのテーマ別実習について説明があり、夕方には、受講者と担当教員との懇親会が行われました。実習を行う側と受ける側の間関係が作られていくことも実習の大切な要素です。受講者の志す研究を知り、担当教員の人柄に触れ、翌日からの実習に向けた関係作り、という風景が会場には見られました。

2日目と3日目【6月3日 終日～6月4日】

2日目と3日目の午前中は、テーマ別実習が行われます。今回は、素粒子原子核専攻で7テーマ、物質構造科学専攻で8テーマ、加速器科学専攻で9テーマの実習が実施されました。1つの実習テーマの受講者は平均4～5名で、それぞれに密度の高い実習が期待できる内容となっています。

テーマ別実習の内、素粒子原子核研究所の宇野彰二准教授と5人の受講生の実習現場に少々お邪魔して様子を拝見してきました。

6月3日は、敷地の北東端にある筑波実験棟での作業でした。地下4階の Belle 測定器が巨大にたたずむ傍らで、受講生たちは、組み立てた粒子検出器で放射線源からの粒子を捕える測定を行っていました。1つのモニターを囲みながら、機器のセットアップに皆、真剣です。「富士テストビームラインで、加速器からのビームを測定するんですよ。」とのことで、機器のセットアップ後には、道のり1.5km離れた富士実験棟に装置を移送設置をするのだそうです。



(図1) 筑波実験棟で検出器のセットアップ (6月3日) / 実習テーマ「放射線測定器の製作と飛跡検出実験」にて

翌6月4日の朝、富士実験棟の地下3階に設置された富士テストビームラインを訪ねてみると、前日の受講生たちがテストビームラインのビーム軌道上で、検出器を囲んで作業をしていました。前日も加速器からのビームを測定したそうで、この日も、モニターを見ながら、「これですか?」「いや、宇宙線も降ってきているし、ノイズもあるから。」などの言葉を飛び交わしながら、取り組んでいました。



← (図2) 富士実験棟の富士テストビームラインにて加速器からのビームの検出を試みる (6月4日午前) / 同上実習テーマにて

現場で作業の状況を説明してくれた受講生は、昨夏の“サマーチャレンジ” (学部学生を対象とした素粒子原子核サマースクール) にも参加したとのことでした。こうした実習に繰り返し参加することで、KEKで行われている研究のより奥深い部分を理解していただけたと思います。

この1日半のテーマ別実習が、やはり受講生にとっては、最もエキサイティングな時間であるようです。各現場では、さまざまな表情が見られ、実習の充実ぶりが伺えました。

↓ (図3) 26のテーマに分かれて実習 (6月3日~6月4日午前)



3日目の午後は、素粒子原子核、物質構造科学、加速器科学、それぞれの分野の最先端の研究、あるいは研究を行う上で押さえておくべき基本についての講義が行われ、受講生は自身の興味に合わせて聴講します (図4、5)。研究現場の第一線で活躍する研究者の講義ですので、研究者を志す上での有用な情報が詰まっています。午前中までのテーマ別実習で疲れているであろう受講生の中にも、講義の要所々々で質問を投げかけるなど、少しでも多くのものを吸収しようという意欲が見られました。



(図4) KEK の一線の研究者による講義 (6月4日)
「高エネルギー加速器とビーム力学の基礎」
大見 和史 准教授
「21世紀に残された宇宙物理学の4つの謎
— 高エネルギー物理と宇宙の接点 —」
小玉 英雄 教授
「放射光科学の方法論」 前澤 秀樹 教授



(図5) 実習の最後は講義を聴講

講義が終わると、受講生が一堂に会して、小林委員長より今回の実習のまとめと、激励の言葉があり、今年の夏期実習は閉講しました。帰途につく学生たちの中には、今回知り合った受講生仲間との親交が生まれた様子も伺えました。

[KEK WEB ページの記事より]

「日本歴史研究専攻 第7回大学院講演会を開催」

日時：2008年7月6日(日) 13:00～16:30

場所：明治大学アカデミーコモン 309A教室

内容：

日本歴史研究専攻では、「美術資料に歴史を読む—漆器と洛中洛外図—」というテーマのもと、本専攻を志望する学生へ向けた広報と、本専攻で行われている研究の一般向けへの紹介を目的として、2回の講演を行いました。

歴史は資料を研究することで解明されます。資料にはさまざまなものがありますが、通常は美術品として扱われることの多い絵画や工芸品も、見方を変えれば歴史資料として扱うことができます。どのような見方をすれば何がわかってくるのか、ということについて、漆器と洛中洛外図を例にとり、われわれが行っている実際の研究の一部を紹介しました。

1回目は、美術史、特に蒔絵を中心とする漆工芸史を専門とする日高薫准教授による「ヨーロッパ向け輸出漆器にみる異国観」です。ここでは、16世紀後半以降、大航海時代を迎えたヨーロッパに南蛮漆器として大量に輸出された漆器によって、ヨーロッパの室内装飾や美術工芸、また日本観の形成にどのようにして大きな影響を与えていったのかを、館蔵の資料写真を使い、様式やモチーフの類似や変化、歪められていく過程と外来様式との混淆の足跡を丁寧にたどりながら解説していきました。これは、最近の著書(日高薫「異国の表象—近

世輸出漆器の創造力」ブリュッケ、2008年3月)でも一部紹介されているほか、その研究の成果は歴博第3展示室ミニ企画展示「紀州徳川家伝来の楽器—笙」(2008年10月7日～12月7日)や、企画展示「[染]と[織]の肖像—日本と韓国・守り伝えられた染織品」(2008年10月

15日～11月30日)にも活かされています。



2回目は、室町時代～安土桃山時代にかけての日本の都市・城館・村落を研究対象としている小島道裕教授の「洛中洛外図屏風の登場人物」です。これは、昨年行われた歴博企画展示「西のみやこ 東のみやこ―描かれた中・近世都市」(2007年3月27日～5月6日)を作り上げていく過程で得られた新説をまとめたもので、いくつかのマスコミでも取り上げられました。洛中洛外図屏風の、特に「歴博甲本」を、他の初期洛中洛外図屏風(東博模本、上杉本、歴博乙本など)と比較して時代の動きを読み取り、そこから浮かび上がってくる、この屏風の制作事情と歴史的位置付けから、屏風の中の登場人物の特定を試みていくという、大変にユニークな試みです。この内容は、歴史系総合誌「歴博」の第145号「歴史の証人 洛中洛外図屏風はなぜ描かれたか」でも簡単に紹介されており、インターネット上でも閲覧が可能になっています。また洛中洛外図の高精細画像も、歴博ホームページの「Webギャラリー」からアクセスすることができます。

<http://www.rekihaku.ac.jp/research/publication/145witness.html> (歴史の証人)

<http://www.rekihaku.ac.jp/events/gallery/index.html> (Webギャラリー)



当日は天候に恵まれ、24名の参加者を迎えて熱心な質疑応答も見られました。アンケートによれば講演は非常に好評で、内容にも興味をもっていただき、講演者の著書を受付において販売して欲しいとの希望の声も聞かれたほどでした。学生は約半数を占めており、広報の目的は十分に果たすことができたものと考えています。

[文責：齋藤 努 准教授]

「総研大レクチャー（科学における社会リテラシーⅢ,Ⅳ）が開催されました」

7月22日（火）から26日（土）まで岡崎の自然科学研究機構 生理学研究所において「科学と社会」について考える者が知っておくべき知識の中から「科学哲学入門」、「科学史入門」、「進化生物学と現代」などの講義が行われました。また、岡崎の生理学研究所と基礎生物学研究所を見学し、生命科学の現場にふれてもらいました。学生から感想を聞きました。

〔真剣な授業風景 時には笑いも・・・〕



〔自己紹介中の飯塚君〕



【構造分子科学専攻 博士後期課程3年 飯塚 拓也】

私は「何故研究をするのか？」という点についてもう一度考え直すきっかけとして、このレクチャーを受講しました。レクチャーは5日間にわたり、8人もの先生による多彩な講義を受けることが出来ました。更に私が一番興味を抱いていた点についても、自分には数多くの観点や考え方に会うことができ、また「一般社会がどういふことを科学に対して期待しているのか？」という視点についても深い話を聞くことが出来ました。今回のレクチャーを通して、他分野の総研大生や他大学の学生皆で隔たりなく、いろいろな話題について話せたことも大きな収穫でした。

【生理科学専攻 5年一貫制博士課程1年 上條 真弘】

専門ばかりに目が行ってしまい、つい疎通になってしまい、気付いても一人ではなかなか学習できない科学の成り立ちと学習する意義。それを学べるチャンスに恵まれレクチャー参加してみると、歴史と哲学を扱うだけあって、政治問題との関係や宗教との対立、またサイエンスコミュニケーションにおける問題などなど話題が目まぐるしくの移り変わる大変な5日間が待ちました…。しかし、現代科学がそれだけ多くの問題と直面していて、本当の意味で社会に貢献するためには、研究者も科学と社会の関係について学ぶ必要があるのだと実感でき、また、実際に研究の成果を芸術として科学を楽しむ文化を推奨するなどして、良好な科学と社会の関係を築こうとする試みを知ることができたことは、現代科学が抱えている問題の解決策の一部を垣間見れたようで、大変ではありながらも、とても充実した時間でありました。

〔文責：自然科学研究機構岡崎統合事務センター 大学院係〕

【各種募集】・・・現在公募中の情報を掲載しています。

事 項	応募期間	提 出 先
国際サテライトシンポジウム 募集締め切り http://www.soken.ac.jp/news_all/0542.html	8月15日 (金)	葉山本部 葉山共通事務室
2008年度大気球シンポジウム 講演申込期限 http://www.isas.jaxa.jp/j/researchers/symp/2008/0925_balloon.shtml	8月15日 (金)	宇宙科学研究本部
【募集期間延長】総研大レクチャー「科学映像の制作理論と制作」参加者募集 -募集締切- http://www.soken.ac.jp/news_all/0536.html	8月20日 (水)	葉山本部 学務課教務係
総研大レクチャー「赤池情報量基準と統計的モデリング」参加者募集 http://www.soken.ac.jp/news_all/0536.html	8月22日 (金)	葉山本部 学務課教務係
学術研究誌「メディア教育研究」第5巻第2号投稿論文等募集 締切(必着) http://www.nime.ac.jp/journal/boshu/bosyu10.html	9月2日(月)	独立行政法人メディア教育開発センター
第5回中高生南極北極オープンフォーラムの提案募集について 〆切 http://polaris.nipr.ac.jp/~ipy/openf08/	9月10日 (水)	国立極地研究所
Scilab Toolbox Contest Japan 2008 作品提出締め切り http://www.nii.ac.jp/scilab/contest/2008/index.html	9月31日 (火)	国立情報学研究所
平成20年度(第14回)総合研究大学院大学長倉研究奨励賞募集	12月19日 (金)	各専攻担当事務

【イベント情報】・・・オープンキャンパス、入試説明会、入試など大学行事に関わるもの。

8月

日程	時間	行事名	場所
4日(月)~8日 (金)		日本歴史研究の方法A~資料調査法 http://www.soken.ac.jp/news_all/0547.html	国立歴史民俗博物館
4日(月)~8日 (金)		核融合科学専攻 夏の体験入学 第5回 http://soukenweb.nifs.ac.jp/taiken/index20.html	核融合科学研究所
4日(月)~8日 (金)		電波天文観測実習 http://www.nro.nao.ac.jp/~nro45mrt/misc/45school.html	国立天文台野辺山キャンパス
5日(火)~7日 (木)		遺伝学専攻; 5年一貫制博士課程、博士後期課程 第1回 試験 http://www.nig.ac.jp/jimu/soken/graduate_program/annai54_n.html	国立遺伝学研究所

5日(火)–8日(金)	構造分子科学／機能分子科学専攻 「第5回(2008年)夏の体験入学」	分子科学研究所
	http://www.ims.ac.jp/taiken/index.html	
8日(金)–9日(土)	生命共生体進化学専攻; 試験	葉山本部
	http://www.esb.soken.ac.jp/appli/entranceExam.html	
8日(金)–14日(木)	メディア社会文化専攻 願書受付	総合研究大学院大学
	http://www.nime.ac.jp/activity/023.html	
10日(日)–13日(水)	高校生のための素粒子サイエンスキャンプ	高エネルギー加速器研究機構
	http://belle.kek.jp/b-camp/	
10日(日)–13日(水)	国際サテライトシンポジウム 募集締切	葉山本部葉山共通事務室
	http://www.soken.ac.jp/news_all/0542.html	
19日(火)	夏休みイデケン オープンキャンパス	国立遺伝学研究所
	http://www.nig.ac.jp/jimu/taiken/2008/index.html#octop	
19日(火)–27日(水)	第2回 大学生のための素粒子・原子核サマースクール サマーチャレンジ 究極の物質像に挑む	高エネルギー加速器研究機構
	http://ksc.kek.jp/	
20日(水)	JSPSサマープログラム報告会・送別会	京王プラザホテル
	http://www.jsps.go.jp/j-summer/index.html	
20日(水)–29日(金)	夏休みイデケン 体験入学	国立遺伝学研究所
	http://www.nig.ac.jp/jimu/taiken/2008/index.html#taiken	
21日(木)	国際サテライトシンポジウム	湘南国際村センター
	http://www.soken.ac.jp/news_all/0545.html	
25日(月)–29日(金)	総研大レクチャー(科学文化プロデュース講座)	国立天文台・三鷹キャンパス
	http://www.soken.ac.jp/news_all/0489.html	
25日(月)–30日(土)	統計科学専攻; 第1回 試験	統計数理研究所
	http://www.ism.ac.jp/senkou/5years.html#2	
25日(月)–29日(金)	総研大レクチャー「科学文化プロデュース講座」	国立天文台・三鷹キャンパス
	http://www.nipr.ac.jp/soken/examination01.html	
26日(火)–29日(金)	極域科学専攻; 5年一貫制博士課程、博士後期課程(第1回) 試験	国立極地研究所
	http://www.nipr.ac.jp/soken/examination01.html	
28日(木)–30日(土)	総研大レクチャー「日本歴史研究の方法B～地域研究の方法」	箱根神社・伊豆山神社・葦山郷土史料館ほか
	http://www.soken.ac.jp/news_all/0528.html	
29日(金)	基礎生物学研究所オープンキャンパス 「夏休み!基礎生物学研究所に行こう。」	基礎生物学研究所
	http://www.nibb.ac.jp/opencampus/	

31日(日)		高エネルギー加速器研究機構一般公開	高エネルギー加速器研究機構
	http://www.kek.jp/ja/event/index.html		

9月

日程	時間	行事名	場所
1日(月)-2日(火)		情報学専攻; 博士後期課程 第1回試験	国立情報学研究所
	http://www.nii.ac.jp/graduate/applications/index2.html		
1日(月)-2日(火)		情報学専攻; 5年一貫制博士課程 第1回試験	国立情報学研究所
	http://www.nii.ac.jp/graduate/applications/index1.html#4		
1日(月)-6日(土)		総研大レクチャー「科学映像の制作理論と制作」	長野県飯綱高原 ロッジ・ピノキオ
	http://www.soken.ac.jp/news_all/0533.html		
2日(火)		高エネルギー加速器科学研究科; 5年一貫制博士課程・博士後期課程(第1回) 筆記試験	高エネルギー加速器研究機構
	http://www.kek.jp/sokendai/acc/admission.html		
3日(水)		高エネルギー加速器科学研究科; 5年一貫制博士課程・博士後期課程(第1回) 面接試験	高エネルギー加速器研究機構
	http://www.kek.jp/sokendai/acc/admission.html		
4日(木)		メディア社会文化専攻 面接	独立行政法人メディア教育開発センター
	http://www.nime.ac.jp/activity/023.html		
4日(木)-5日(金)		平成20年度総研大レクチャー「赤池情報量規準と統計的モデリング」	統計数理研究所
	http://www.soken.ac.jp/news_all/0536.html		
30日(火)		学位記授与式	葉山本部

10月

日程	時間	行事名	場所
9日(木)		入学式	葉山本部
5日(日)		オープンキャンパス	国立民族学博物館
18日(土)	13:00-	日本歴史研究専攻; 大学院説明会	国立歴史民俗博物館
18日(土)-19日(日)		総研大レクチャー「科学映像の制作理論と制作」	国立民族学博物館
	http://www.soken.ac.jp/news_all/0533.html		

<基盤機関の行事>

8月

日程	時間	行事名	場所
9月30日(火)まで		企画展: いろんな『おかね』で世界が見える	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/money/			
9月30日(火)まで		企画展: ラテンアメリカを踏査するー写真で辿る黎明期の考古学・民俗学調査	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/latin/			
1日(金)まで		第19回 生理科学実験技術トレーニングコース	生理学研究所
http://www.nips.ac.jp/training/2008/			
1日(金)まで		国立極地研究所: 平成20年度国際シンポジウム南極隕石ワークショップおよび国際隕石学会議	くにびきメッセ(島根県立産業交流会館)
南極隕石ワークショップ http://www.metsoc2008.jp/workshop/ 国際隕石学会議 http://www.lpi.usra.edu/meetings/metsoc2008/metsoc2008.2nd.shtml			
1日(金)-7日(木)		スター・ウィーク ~ 星空に親しむ週間~	主催: 国立天文台
http://www.starweek.jp/index.shtml			
3日(日)		夏休みイベント「展示解説パネルの文案を作るワークショップ」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/080803.html			
3日(日)		いわて銀河フェスタ2008	国立天文台水沢VERA観測所
http://users.catv-mic.ne.jp/~yugakukan/sub7.html			
3日(日)まで		常設展示; 印刷文化、大名と一揆	国立歴史民俗博物館
http://www.rekihaku.ac.jp/events/regular/index.html#1			
4日(月)-5日(火)		メディア教育開発センター「コンテンツ制作ワークショップ」	メディア教育開発センター
http://www.nime.ac.jp/seminar/seminar_h20/080804/resume.html			
4日(月)-5日(火)		第32回極域宙空圏シンポジウム	国立極地研究所
http://www-uap.nipr.ac.jp/sympo2008/			
4日(月)-8日(金)		第41回 月・惑星シンポジウム	宇宙科学研究本部 相模原キャンパス
http://www.isas.jaxa.jp/j/researchers/symp/2008/0806_moon.shtml			
7日(木)-8日(金)		分子研研究会「物質系と生体系での自己組織化ー異分野融合的研究の新展開に向けてー」	岡崎コンファレンスセンター
http://www.ims.ac.jp/events/2008/080807.html			

7日(木)–8日(金)	10:00–16:00	統計数理研究所公開講座「空間パターン解析—平面点分布データに対する点過程モデリング—」	統計数理研究所
	http://www.ism.ac.jp/lectures/20d.html		
9日(土)	10:00–16:30	JAXA 相模原キャンパス一般公開	<ul style="list-style-type: none"> ・JAXA 相模原キャンパス ・相模原市立博物館 ・相模原市立共和小学校校庭
	http://www.isas.jaxa.jp/j/topics/event/2008/0809_open/index.shtml		
9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)		れきはくの夏休み; 子どものための特別プログラム 歴博探検	国立民族学博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/kids/summer.html		
10日(日)		J-PARC 特別公開	日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所内 J-PARC
	http://www.kek.jp/ja/event/index.html		
10日(日)–13日(水)		Belle Plus(ベル・プリュス)	高エネルギー加速器研究機構
	http://belle.kek.jp/b-camp/		
13日(水)		メディア教育開発センター「eラーニングセミナー」	関東学院大学関内メディアセンター
	http://www.nime.ac.jp/seminar/seminar_h20/080813/resume.html		
15日(金)		2008 年度大気球シンポジウム 講演申込期限	宇宙科学研究本部
	http://www.isas.jaxa.jp/j/researchers/symp/2008/0925_balloon.shtml		
16日(土)	13:30–15:00	第363回みんぱくゼミナール「メキシコの女性たち—農村開発プロジェクトから彼女たちが学んだこと」	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar.html		
18日(月)		メディア教育開発センター「eラーニング運用実践セミナー」	メディア教育開発センター
	http://www.nime.ac.jp/seminar/seminar_h20/080818/resume.html		
19日(火)		メディア教育開発センター「インストラクショナルデザイン入門セミナー(第2回)」	メディア教育開発センター
	http://www.nime.ac.jp/seminar/seminar_h20/080819/resume.html		
19日(火)–27日(水)		第2回 大学生のための素粒子・原子核サマースクール サマーチャレンジ 究極の物質像に挑む	KEK (つくばキャンパスおよび東海キャンパス)
	http://www.kek.jp/ja/event/index.html		
20日(水)–21日(金)		メディア教育開発センター「インストラクショナルデザインワークショップ(第2回)」	メディア教育開発センター
	http://www.nime.ac.jp/seminar/seminar_h20/080820/resume.html		

20日(水)-21日(木)		平成20年度「子ども見学デー」	文部科学省・統計数理研究所ブース
21日(木)-22日(金)	10:00-16:00	統計数理研究所公開講座「極値統計学」	統計数理研究所
	http://www.ism.ac.jp/lectures/20d.html		
22日(金)		メディア教育開発センター「eラーニングとLMS入門セミナー」	メディア教育開発センター
	http://www.nime.ac.jp/seminar/seminar_h20/080822/resume.html		
23日(土)	9:00-16:00	国立天文台野辺山 特別公開	国立天文台野辺山キャンパス
	http://www.nro.nao.ac.jp/~openday/index.html		
25日(月)	18:30-19:45	平成20年度市民講座「データ社会とアーカイブ」	国立情報学研究所
	http://www.nii.ac.jp/shimin/index-j.shtml		
25日(月)-9月12日(金)		アーカイブズ・カレッジ(史料管理学研修会); 長期コース(東京)	国文学研究資料館
	http://www.nijl.ac.jp/contents/events/index.html		
26日(火)、27日(水)		NIME-EDUCAUSE 国際セミナー「ICT活用教育推進 リーダーシップ/FDセミナー 2008」	東京国際交流館「プラザ平成 国際交流会議場」
	http://www.nime.ac.jp/		
27日(水)	14:00~	夏休み子ども見学デー	国文学研究資料館
	http://www.nijl.ac.jp/contents/events/chirashi.pdf		
30日(土)		岡山天体物理観測所 特別公開	国立天文台岡山キャンパス
	http://www.oao.nao.ac.jp/public/event/		
31日(日)		高エネルギー加速器研究機構 一般公開	高エネルギー加速器研究機構
	http://www.kek.jp/openhouse/2008/		

9月

日程	時間	行事名	場所
1日(月)		学術研究誌「メディア教育研究」第5巻第2号投稿論文等募集 締切(必着)	独立行政法人メディア教育開発センター
	http://www.nime.ac.jp/journal/boshu/bosyu10.html		
1日(月)		Scilab Toolbox Contest Japan 2008 作品受付開始	問い合わせ先: 国立情報学研究所
	http://www.nii.ac.jp/scilab/contest/2008/index.html		
1日(月)-2日(火)		第4回量子情報未来テーマ開拓研究会	沖縄県知念村 ホテルサンライズ知念
	http://www.qis.crest.jst.go.jp/5topics.html#kenkyukai04		

2日(火)		メディア教育開発センター「教育著作線 セミナー」	名古屋大学経済学部
	http://www.nime.ac.jp/news/index.php?i=100344		
6日(土)	10:30-11:20	常設展示ギャラリートーク	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/regular/gallerytalk.html		
8日(月)		メディア教育開発センター「教育著作線 セミナー」	北海道大学学術交流会館
	http://www.nime.ac.jp/news/index.php?i=100344		
10日(水)		統計数理セミナー「シンボリックデー タの解析」	統計数理研究所
	http://www.ism.ac.jp/meetings/ism-seminar-2008.html		
10日(水)		第5回中高生南極北極オープンフォー ラム「中学生・高校生の提案を南極・ 北極へ」研究計画締め切り	国立極地研究所
	http://polaris.nipr.ac.jp/~ipy/openf08/		
10日(水)	18:30-19:45	平成20年度市民講座「データ社会とウ ェブ」	国立情報学研究所
	http://www.nii.ac.jp/shimin/index-j.shtml		
11日(木)	14:00~ 16:00	第216回 日文研フォーラム	ハートピア京都 3階大会議室
	http://www.nichibun.ac.jp/event/forum.html		
11日(木)から 11月25日(火) まで		特別展「SELF and OTHER アジアと ヨーロッパの肖像 ASEMUS アジア・ ヨーロッパ・ミュージアム・ネットワーク 国際巡回展」	国立民族学博物館
12日(金)まで		アーカイブズ・カレッジ(史料管理学研 修会); 長期コース(東京)	国文学研究資料館
	http://www.nijl.ac.jp/contents/events/index.html		
12日(金)		メディア教育開発センター「教育著作線 セミナー」	京都大学学術情報メディアセンタ ー
	http://www.nime.ac.jp/news/index.php?i=100344		
13日(土)		れきはくの夏休み; 子どものための特 別プログラム 歴博探検	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/kids/summer.html		
17日(水)		統計数理セミナー「凸最適化の情報 幾何: 展開と周辺の話から」	統計数理研究所
	http://www.ism.ac.jp/meetings/ism-seminar-2008.html		
18日(木)		第43回学術講演会	国際日本文化研究センター
	http://www.nichibun.ac.jp/event/gaku.html		

18日(木)–19日(金)	10:00–16:00	統計数理研究所公開講座「マルチンゲール理論による統計解析の基礎」	統計数理研究所
	http://www.ism.ac.jp/lectures/20f.html		
20日(土)	10:30–11:20	常設展示ギャラリートーク	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/regular/gallerytalk.html		
20日(土)	13:30–15:00	第364回「まなざしの交流－特別展『アジアとヨーロッパの肖像』から」	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar.html		
23日(火)		自然科学研究機構シンポジウム「宇宙究極の謎－暗黒時代、暗黒物質、暗黒エネルギー－」	東京国際フォーラム
23日(火)まで		企画展：ラテンアメリカを踏査する－写真で辿る黎明期の考古学・民族学調査	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/latin/		
25日(木)–26日(金)		2008年度大気球シンポジウム 講演募集	宇宙科学研究本部
	http://www.isas.jaxa.jp/j/researchers/symp/2008/0925_balloon.shtml		
26日(金)		メディア教育開発センター「教育著作線セミナー」	広島大学中央図書館
	http://www.nime.ac.jp/news/index.php?i=100344		
29日(月)–30日(火)	10:00–16:00	統計数理研究所公開講座「Rによる標本調査データの分析」	統計数理研究所
	http://www.ism.ac.jp/lectures/20g.html		
30日(火)		Scilab Toolbox Contest Japan 2008 作品提出締め切り	国立情報学研究所
	http://www.nii.ac.jp/scilab/contest/2008/index.html		
30日(火)		メディア教育開発センター「教育著作線セミナー」	東京大学理学部
	http://www.nime.ac.jp/news/index.php?i=100344		
30日(火)まで		企画展：ラテンアメリカを踏査する－写真で辿る黎明期の考古学・民俗学調査	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/latin/		
30日(火)まで		企画展：いろんな『おかね』で世界がみえる	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/money/		

10月

日程	時間	行事名	場所
1日(水)		統計数理セミナー「マルコフ連鎖モンテカルロ法によるレアイベントサンプリング —— ランダム行列・ネットワーク・その他」	統計数理研究所
http://www.ism.ac.jp/meetings/ism-seminar-2008.html			
1日(水)-3日(金)		統計数理研究所公開講座「多変量解析法」	統計数理研究所
http://www.ism.ac.jp/lectures/20h.html			
4日(土)	10:30-11:20	常設展示ギャラリートーク	国立歴史民俗博物館
http://www.rekihaku.ac.jp/events/regular/gallerytalk.html			
4日(土)		第4回 歴博映画の会「鹿嶋様の20年」	国立歴史民俗博物館
http://www.rekihaku.ac.jp/movie_004.html			
4日(土)-31日(金)		源氏物語千年紀記念特別展「このわたりに若紫やさぶらふ? - 源氏物語画帖と古写本の世界 -」	国文学研究資料館
http://www.nijl.ac.jp/contents/events/index.html			
5日(日)まで		常設展示; 大航海時代のなかの日本	国立歴史民俗博物館
http://www.rekihaku.ac.jp/events/regular/index.html#1			
7日(火)	18:30-19:45	平成20年度市民講座「脳科学と情報学」	国立情報学研究所
http://www.nii.ac.jp/shimin/index-j.shtml			
8日(水)		統計数理セミナー「"ものづくり"におけるデータ同化」	統計数理研究所
http://www.ism.ac.jp/meetings/ism-seminar-2008.html			
11日(土)-12日(日)		国際日本文学研究集会; 第32回「物語の過去と未来」	国文学研究資料館
http://www.nijl.ac.jp/contents/events/index.html			
13日(月)		人間文化研究機構連携シンポジウム「源氏物語」	国文学研究資料館
http://www.nijl.ac.jp/contents/events/index.html			
15日(水)		統計数理セミナー「実数値GAにおける遺伝的オペレータの依存関係の一考察」	統計数理研究所
http://www.ism.ac.jp/meetings/ism-seminar-2008.html			
21日(火)		大電力化/モジュール化電気推進に関する研究会	東京国際フォーラム ホール D5
http://www.isas.jaxa.jp/j/researchers/symp/2008/1021_ep.shtml			

22日(水)	統計数理セミナー「オバケ調査再考 ——「合理」と「反合理」の間 ——」	統計数理研究所
	http://www.ism.ac.jp/meetings/ism-seminar-2008.html	
25日(土)	三鷹キャンパス 特別公開	国立天文台 三鷹キャンパス及 び東京大学天文学教育研究セン ター
	http://www.nao.ac.jp/open-day/index.html	
28日(火)–31 日(金)	統計数理研究所公開講座「データ同 化論: 状態空間モデルとシミュレーシ ョン」	統計数理研究所
	http://www.ism.ac.jp/lectures/20j.html	
29日(水)	統計数理セミナー「遺伝子解析で明 らかになった進化の謎」	統計数理研究所
	http://www.ism.ac.jp/meetings/ism-seminar-2008.html	

【編集後記】

真夏の湘南葉山より総研大ニューズレター第3号をお届けします。

夏休みに入り、各機関ともイベント情報が盛りだくさんです。今月は葉山本部及び基盤機関からのトピックスを掲載しました。

葉山本部では夏恒例のそうめん流しが行われました。学長をはじめ教員、事務職員、学生も交えた一大イベント?で、夕なずむ葉山でそうめんを流しながら、バーベキューを食べ和気藹々と語りました。天気にも恵まれて、夏を乗り切る英気を養ったひとときでした。

さて、みなさまの暑気払いはいかがでしょうか。暑さに負けずに元気に過ごしたいものです。

[総務課]

発行 2008年8月4日

編集



国立大学法人
総合研究大学院大学
THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

総務課広報係（担当）

TEL 046-858-1590/FAX 046-858-1542

E-mail: kouhou@ml.soken.ac.jp

©2008 SOKENDAI